

発行／中野島地区社会福祉協議会
 川崎市多摩区登戸1763
 ライフガーデン向ヶ丘2階
 福祉パルたま内
 地域課：電話：935-5500
 FAX：911-8119
 発行人／ 田村 弘志
 編集人／ 総務部



社協シンボルマーク
 社協は社会福祉協議会の略称です

なかのしま

中野島地区社協のテーマ

この地域
 誰もが暮らしやすい
 中野島・布田

2018. 7. 15 No.35 (年2回発行)

この広報紙は皆様からの
 賛助会費で作られています

て下布田小学校千野校長からごあいさつをいただきました。議長に鹿山氏・大竹氏、書記に広田氏、議事録署名人に古川氏が選出され議事に入りました。定足数87名のうち81名(委任状32名含む)の出席で総会は成立しました。



中野島地区社会福祉協議会定期総会が、5月19日(土)中野島会館にて開催されました。古谷副会長の開会のことばがありました。田村会長のあいさつがあり、来賓の皆様が紹介され、来賓代表として多摩区社会福祉協議会齊木事務局長、学校関係を代表し

平成30年度総会 開催されました



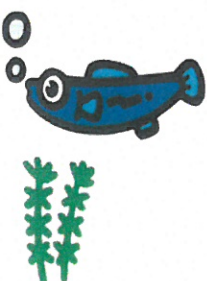
- 議題は
- ①平成29年度事業報告 (柳副会長)
 - ②平成29年度決算報告 (小池会計)
 - ③平成29年度会計監査報告 (佐藤監事)
 - ④役員改選は、推薦委員長の小林氏より提案があり承認されました。
 - ⑤平成30年度事業計画案 (別掲)
 - ⑥平成30年度予算案 (別掲) が提案され、審議の結果賛成多数で承認されました。
 - ⑦規定変更について、田村会長より提案があり、審議の結果慶弔規定の一部改正が可決されました。
- すべての議案が終了し、広田新副会長の閉会のことばにより総会は終了しました。また、永年社協に携わってくださった柳田利幸様、柳けさ

子様、小池裕子様が退任されました。これから、新役員のもと活動が始まります。

会 長 あ い さ つ

日ごろより、中野島地区社会福祉協議会の地域福祉活動に御理解、御協力をいただきまして、ありがとうございます。また、お忙しい中ご出席いただきました来賓の皆様には厚く御礼申し上げます。本日の総会におきまして、平成30年度事業計画・予算が無事承認され、いよいよ新年度事業が始まります。

昨今、世の中では児童を狙った心を痛める事件が多発しています。地域の連携や見守り・声かけなどが、このような犯罪を未然に防ぐことにつながっていくと思います。中野島・布田地区の安心安全な地域づくり



(Y.D)

- | | |
|--|---|
| 総務部長
石山 由美
福祉部長
駒形 行信
青少年幼児部長
小林 芳人
会食委員会委員長
鹿山 幸恵
ミニデイケア委員会委員長
後藤ツヤ子 | 会長
田村 弘志
副会長
古谷 欣治
副会長
奥沢 邦雄
副会長
田村 富男
副会長
広田 三枝
副会長
金井 健二
書記
高橋 充
監事
近藤 安子
監事
佐藤 清
ミチ子 |
|--|---|



新年度役員です
一年間お世話になります

平成30年度 事業計画

1 全体の事業

- (1)「社会福祉のつどい」の実施
- (2)社会を明るくする運動への協力
- (3)地区内各種団体行事・活動への協力
- (4)賛助会員増強運動の促進
- (5)ボランティア活動の促進
- (6)共同募金運動・年末助け合い運動への協力
- (7)老人福祉週間行事に対する援助・協力
- (8)中野島老人いこいの家の運営への協力
- (9)子育てサロン「バンビ」への支援
- (10)その他必要な事業

(2)福祉部

- ①資質向上研修会の開催
- ②心の癒やしを提供する講演会の開催
- ③障害者・高齢者疑似体験講座の開催
- ④一人暮らし高齢者への年賀状の配布
- ⑤ボランティア活動団体との意見交換会の開催

(3)青少年幼児部

- ①子ども教育のための施設見学会の実施
- ②親と子のふれあい活動・演芸会の開催
- ③母親クラブの育成・地域の子育て支援

(4)会食委員会

- ①老人会食会活動の実施(年6回)
- ②研修会の実施

(5)ミニデイケア委員会～たんぽぽ～

- ①年12回ミニデイサービス実施
- ②研修会・講演会の実施

2 各部会・委員会

(1)総務部

- ①広報紙の発行 年2回(7月・1月)
- ②理事研修会の計画・立案・実施
- ③福祉のつどい 準備・協力
- ④社会を明るくする運動

* 理事視察研修会は隔年開催とし、本年度は実施しません

平成30年度 一般会計予算

今年度も収入が減少する中、内容を落とさずに事業ができますよう頑張っています。

一般会計歳入	
1 会費収入	552,400
2 賛助会費還付金	253,000
3 交付金	812,700
4 共同募金分会費	94,583
5 寄付金	10,000
6 雑収入	90,000
7 繰越金	404,669
歳入合計	2,217,352

一般会計歳出	
1 会議費	70,000
2 事務費	50,000
3 事業費	990,500
4 地域福祉推進費	80,000
5 社会福祉のつどい行事費	340,000
6 負担金	60,000
7 旅費	20,000
8 交際費	120,000
9 積立金	100,000
10 予備費	386,852
歳出合計	2,217,352

多摩区社会福祉大会が 開催されました

「支え合う心豊かな 福祉の街づくり」

このテーマを謳い、2月14日多摩市民館大ホールにおいて社会福祉大会が開催され、多数の参加者が集まりました。

第1部記念式典では、主催者の挨拶の後、永年にわたって社会福祉事業に貢献した功績顕著な個人・団体、及び多摩区社会福祉協議会に多額の寄付をされた個人・団体に対して感謝状が贈呈されました。社会福祉事業貢献者・団体 4名・3団体

二、寄付金品寄贈者・団体 2名・5団体

第2部記念映画上映「くちづけ」は、俳優でも活躍している宅間孝行が自身の劇団「東京セレソンデラックス」のために書き下ろした戯曲を映画化したヒューマンドラマです。知的障害者たちの自立支援のため、グループホーム「ひまわり荘」を舞台に、体は大人でも心は子どものままな人々と、そこ



に住み込みで働くためにやってきた元漫画家とその娘の日々が、数々の微笑ましいエピソードと彼らが直面するつらい現実とともに、真摯な視線で描かれた映画であり、主演の貫地谷しほりは第56回ブルーリボン賞主演女優賞の荣誉に浴している。父親役の竹中直人の熱演も、見る者の心を熱くし涙を誘う。出演者の演技以上にこの映画の最大のテーマである、知的障害者を取り巻く様々な障壁・偏見・暴力等、本当に見ている者にとってもえさせられる問題が次から次へと提起される内容でした。福祉に少なからず関与させてもらっている立場の人間にとっては、障害者等の社会的立場の弱い人々にどう取り組むべきかを、改めて考えさせられるきっかけとなる作品であったと共感しています。(M・I)

理事視察研修会 藤枝市岡部地区社協交流会

2月19日(月)下旬田公園をバスで出発、一路静岡方面へ向かいました。行き「福内」のついでに2日に開催された「福和やかな気持ちの中、研究賞先である藤枝市岡部地区社会福祉協議会へと向かいました。バスが到着すると職員の方々が温かい笑顔で迎えてくださいました。交流会は、岡部地区社協の田宮様の司会で始まり、中野島地区社協の村弘志会長の挨拶、中野島愛プロジェクトの紹介、岡部地区副会長、八木会長の挨拶の中で、山村副会長、八木会長の挨拶の中で、

「多摩区民祭」に参加交流があることを知りました。藤枝市は、高齢化核家族化が進んでいます。若者が都会に出て働くというところは、ひいては国のお役に立っていると考え喜んでいきます。話され、また、社協の清水さんは、藤枝社協の現状をスライドで紹介されました。

藤枝市岡部地区では、生活保護受給者が10件程度、給食費の滞納者はゼロ、また、災害・地震への取り組み、避難困難者への対応等、町内会が主体になり各団体と連携を行っていきます。老人会では、「大人からあいさつしましょう」を合い言葉に地域のコミュニケーションを図っているとのことでした。



おばあちゃんの知恵袋

酢ごい！がいっぱいもお酢の力 (第4回)

①Q: 1日どれくらいのお酢をとれば体に良いか
A: 1日大さじ1杯(15ml)程度でOK! 料理に加える程度なら、摂り過ぎの心配はありませんが、一度にたくさん摂ると胃に負担がかかります。空腹時にお酢を摂ることも避けてください。飲むときは原液のままではなく必ず水や牛乳などで薄めてください。

②Q: お酢のおいしさをキープする保存法は
A: 冷蔵庫に入れて保存がベスト! 直射日光を避け、できるだけ冷蔵庫に保存しましょう。高温になる場所に置いておくと白く濁った状態になります。食べても害はありませんが、風味や味が損なわれているので、食用以外に活用することをおすすめします。(S・K)

にしました。午後からは、東洋一大きな「千手観音」がまつられている「大覚寺」を拝観しました。観音様は、正面から拝観する全体的なお姿は、包み込まれるような慈悲深い暖かみのあるお顔で、観る方向で表情が変わり、優しいお顔だったり、厳しいお顔だったり不思議な気持ちでした。



